



## 2024年報酬改定の方向と、これからの 社会保障制度を考えるセミナー

令和5年11月18日



令和6年の医療と介護の報酬改定とこれからの社会保障制度を考えるセミナーを開催しました。地域包括ケアシステムを作られた埼玉立大学理事長の田中滋先生、医療と介護の制度や報酬の解説では最もわかりやすく理解の深い、株式会社リンクアップラボの酒井麻由美先生の講義が受けられるとのことで、全国から医療介護の経営者や幹部の皆さんが集まりました。

酒井先生からは令和6年の医療と介護の同時改定の動向と見通しとともに、事業者が患者様利用者様の利益とより良い生活のために求められることを講義いただき、田中先生からは社会保障の歴史、社会保障給付費に占める医療と年金の割合、今後さらに高齢社会になる日本においてどのような

両先生の講義前に主催させていただく医療法人誠医会の医療と介護の連携の取り組み事例を発表。尊敬する両先生を越前市にお招きでき光栄でした。誠医会の管理者やリーダー職員が多くが参加し、貴重な経験ができましたことを感謝します。



株式会社リンクアップラボ  
酒井麻由美 先生

地域ケア総合研究所  
竹重俊文 先生

慶應義塾大学名誉教授  
田中滋 先生

対策が考えられるかについての講義を受けました。田中先生が地域住民の65歳から75歳の方は「高齢者」ではなく「地域資源」であるとおっしゃったのが印象的でした。



▲少人数でグループごとに各事業所を見学されました

田中先生、酒井先生からアドバイスを頂き、事業者の皆さんと意見交換



翌19日には誠医会事業所の視察会が開催されました。全国の事業者の皆さんがグループ別に各事業所を視察し、担当職員が説明し、お互いに質問、助言をいただく良い機会になりました。日頃から地域ケア総合研究所で一緒に勉強会をしているメンバーでもあり、活発に意見交換していました。

田中先生、酒井先生も視察に参加していただき各事業所で管理者や職員にご助言をいただきました。

視察を受けました  
(セミナー翌日)

## ホームページを リニューアルしました!

ホームページはこちらから



医療法人 誠 医会

# 月岡医院

内科 ● 消化器内科

〒915-0811 越前市本多1丁目10-18  
TEL: 0778-23-0220  
URL: <https://tsukioka-med.com/>

診療時間 月 火 水 木 金 土 日/祝  
8:30-12:30 ○ ○ ○ ○ ○ ○ 休  
14:00-18:00 ○ ○ ○ 休 ○ 休 休

◎診療の予約承ります f フェイスブックもご覧ください

## 防災訓練 防災研修

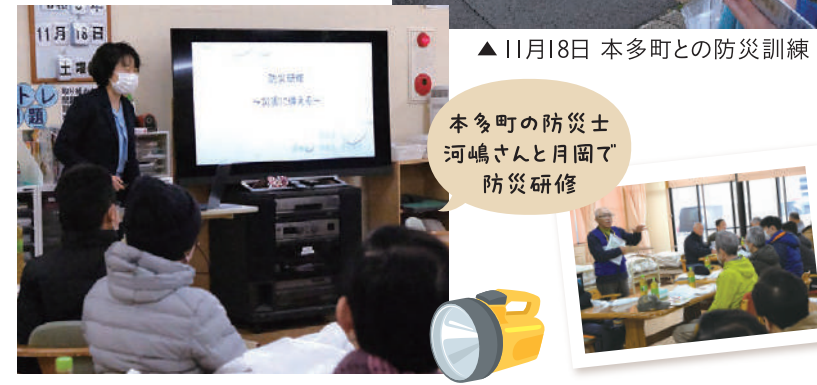
11月19日、本多町と合同の防災訓練を開催しました。本多町と誠医会では防災協定を結び、町内の避難の難しい高齢者の避難場所としてデイサービスアイを開放することとなっています。

防災訓練には、町民約30名と法人職員12名が参加。地震を想定し、町内の避難場所に集合、手助けが必要な高齢者の避難と同時にデイサービスアイへ移動避難しました。

デイサービスでは町内の防災士、河嶋様と月岡が防災研修を実施。災害への備えについて研修しました。



災害時の集合場所  
吾平駐車場に集まり  
アイへ移動



▲11月18日 本多町との防災訓練

本多町の防災士  
河嶋さんと月岡で  
防災研修

日時 令和5年 12月21日(木) 会場 越前市文化センター

①13:30 ~ ②16:10 ~ ③19:00 ~ チケット代 大人 1,000円 中学生までの方 700円



令和元年越前市で講演をして下さった丹野智文さんをモデルとした映画「オレンジランプ」の上映会を行いました。天候の悪い中200人以上の方が上映会にお越し下さいました。丹野さんが39歳で若年性認知症の診断を受けてからのストーリーに「こんなに優しい社会があるのだ。」と、皆さん感動されていました。

## オレンジ・ランプ 上映会



FM福井放送で  
映画上映会と  
若年性認知症について  
話しました





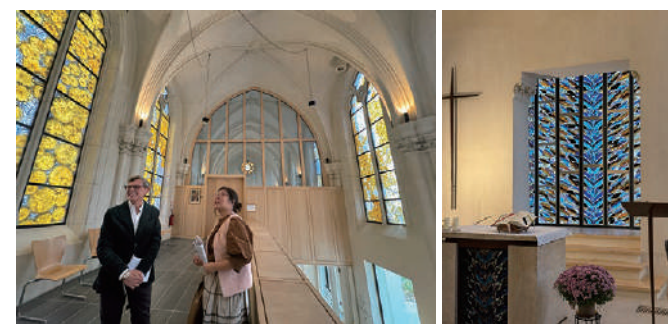
# 院長フランス視察

令和5年11月5日から12日までフランスの「終末期の医療・介護」視察ツアーに行きました。

フランスには介護保険制度はなく、医療保険とAPA（高齢者個別自立手当）という介護保険に似た制度によって運営されています。高齢者は、1770万人、そのうち虚弱（フレイル）1200万人、在宅サービスと施設サービスはほぼ半数ずつという状況です。



2021年にドミニコ修道会の土地建物を改装開設。入居者は、修道女を含めた高齢者が利用。また、ワーキングスペースやホテル、シェアハウスもありました。ミモザのアートが施された礼拝所が印象的でした。



受けており、在宅入院制度を利用して15%の方が在宅看取りを選択しているとのこと。ヨーロッパでは、この20年間、安楽死を含めた終末期医療のあり方が議論されてきました。フランスでは、2016年クレス・レオネット法により鎮静剤前指示書が法的に規定されました。そして、現在、安楽死法案に関する議論が進行しているとのことでした。



令和5年12月15日

## 講義『2024年報酬改定解説と越前市の地域包括ケアを考える』

越前市文化センター 3階 301号室  
越前市高瀬2丁目3-3

事例紹介  
看護小規模多機能ホームひだまり  
小規模多機能ホームこころ  
定期巡回ステーションひだまり



令和6年4月に介護報酬が改定されます。竹重所長に社会保障審議会で検討されている内容を踏まえて、今後の越前市の地域包括ケアについてお話しいただきました。

令和6年は医療の報酬改定も同時に実施されます。ご高齢になり、入院を繰り返しながら在宅

で生活し、在宅で看取りをされる方を支えるため、かかりつけ医と介護事業者が連携を強化し、地域完結型の医療・介護の連携体制が求められます。「必要な時に入院し、在宅で療養しながら生活する。」ご本人様、ご家族が希望される生活をサポートできるように地域密着型サービスの利用事例も紹介させていただきます。

特別講師  
一般社団法人 地域ケア総合研究所  
所長 竹重 俊文 氏

地方行政で24年間の保険医療勤務経験を活かし、介護保険施行以前から全国初の全室個室ユニットの特養開設。1995年ヨーロッパ五か国視察。長野県の医療法人にて長期入院・入所の方を地域に帰し暮らしを支え、街中で住まいと生活支援機能の実践。2010年中立公正な一般社団法人地域ケア総合研究所を設立。

## こころ・ひだまり 合同運動会



初めてこころとひだまりの合同運動会を開催しました。こころ、ひだまりで紅白に分かれて、利用者皆で力を合わせて競い合いました。恒例のパン食い競走では、職員も参加。利用者からの熱い声援をうけながら頑張りました！



城陽市介護事業所  
連絡協議会の皆さんの  
視察を受けました。



研修室で法人説明を行い、少人数に分かれて各事業所を見学されました。

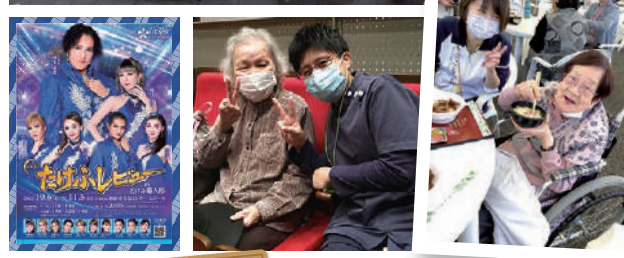
## Let's お散歩! アイ屋外活動

アイといえば、屋外行事です。コロナが五類になってから少しずつ屋外行事を増やしており、今回、秋晴れの良い日に屋外訓練もかねて大虫神社へ散歩に出かけました。境内を散策し、石上の湧水を飲んだり、池の鯉に餌をあげたりと自然の中で笑顔が溢れていました。「天気良いね」「外に出ることで空気がおいしいね」など利用者様からは喜びの声も聞きました。

今年は季節に合わせて四季を感じる行事も検討していきます。お楽しみに！

## 菊人形

綺麗に咲いている菊を堪能し、皆と一緒にランチを楽しみました。毎年楽しみにしているOSK、今年も見ることが出来て良かった。



令和5年10月27日

## 京都からの視察

京都府城陽市介護事業所連絡協議会の皆さんの視察を受けました。医療と看護の連携の事例として法人の説明を行いました。誠実な職員は各地の事業所を視察させていたっており、視察を受けることも大変勉強になるので、感染対策を行い受け入れています。

